

八千代市行財政改革推進ビジョン

第1期アクションプラン

(令和3(2021)年度取組状況)

令和4(2022)年8月



目 次

第 1 部 第 1 期アクションプラン 令和 3 年度取組概要

1	取組項目の推進状況	1
2	目標値の達成状況	4
3	財政効果見込の達成状況	5
4	取組の概要	6

第 2 部 第 1 期アクションプラン 令和 3 年度推進内容

第 1 章	効果的な施策の推進	1 1
第 1 節	効果的事業展開	1 1
第 2 節	地域の視点に立ったまちづくりの推進と魅力発信	1 8
第 3 節	民間活力活用の推進	2 1
第 2 章	効率的で質の高い執行体制の確立	2 2
第 1 節	組織体制の見直し	2 2
第 2 節	職員定数の適正管理及び給与の適正化	2 3
第 3 節	職員の育成・能力向上の推進	2 4
第 3 章	健全で持続可能な財政基盤の確立	2 5
第 1 節	持続可能な財政基盤の確立	2 5
第 2 節	地方公営企業の健全な経営の推進	3 0
第 3 節	公益法人等の健全な経営の推進	3 2

資料編

- 1 取組項目表の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
- 2 用語説明・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
- 3 八千代市行財政改革推進ビジョン第1期アクションプラン（令和4年度版）38

アクションプランの中で、※のついている用語には、36ページ以降に説明があります。

第 1 部 第 1 期アクションプラン

令和 3 年度取組概要

1 取組項目の推進状況

令和3年度は、取り組むべき48項目すべてに取り組み、40項目を推進、8項目を一部推進しました。

また、方策別の内訳として、「第1章 効果的な施策の推進」では、18項目を推進、4項目を一部推進、「第2章 効率的で質の高い執行体制の確立」では、6項目を推進、「第3章 健全で持続可能な財政基盤の確立」では、16項目を推進、4項目を一部推進しました。

(1) 取組項目別一覧表

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	頁
第1章 効果的な施策の推進（22項目）				
第1節 効果的事業展開（15項目）				
1. 事務事業等の見直し（6項目）				
111-1	★業務プロセス改革の推進（重点事業）	A		11
111-2	★行政評価システムの活用（重点事業）	A		11
111-3	事務改善の推進	A		12
111-4	★押印の見直し（重点事業）	A		12
111-5	働き方改革の推進	A		13
111-6	情報通信体制の充実強化	A		13
2. 市民サービスの向上（4項目）				
112-1	ホームページの充実	A		14
112-2	窓口サービスの向上	A		14
112-3	官民一体の待機児童対策	A		15
112-4	空家等対策の推進	A		15
3. 公共施設（2項目）				
113-1	公共施設等の一体的なマネジメントの推進	A		16
113-2	★学校の適正配置（重点事業）	B		16
4. スマート自治体の推進（3項目）				
114-1	行政手続きオンライン化の推進	A		17
114-2	情報セキュリティの対策	A		17
114-3	業務システムの標準化	A		18
第2節 地域の視点に立ったまちづくりの推進と魅力発信（5項目）				
1. 市民参画と地域の視点に立ったまちづくり（3項目）				
121-1	★自主防災組織の育成と結成促進（重点事業）	B		18
121-2	★避難所運営委員会の設立（重点事業）	A		19
121-3	各種審議会等委員の市民公募の推進	B		19

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	頁
121-4	民間団体との連携による援農者の養成	—		20
2. 魅力発信（2項目）				
122-1	地場産品等の活用によるふるさと納税寄附金の確保	A		20
122-2	効果的な情報発信の取組	A		21
第3節 民間活力活用の推進（2項目）				
1. 適切な民間活力の推進（1項目）				
131-1	★定型的業務の民間委託（重点事業）	B		21
2. 指定管理者制度の活用（1項目）				
132-1	指定管理者制度の活用	A		22
第2章 効率的で質の高い執行体制の確立（6項目）				
第1節 組織体制の見直し（1項目）				
1. 組織の再編（1項目）				
211-1	組織体制の見直し	A		22
第2節 職員定数の適正管理及び給与の適正化（2項目）				
1. 職員定数の適正管理（1項目）				
221-1	適正な定員管理の実施	A		23
2. 給与の適正化（1項目）				
222-1	給与の適正化	A		23
第3節 職員の育成・能力向上の推進（3項目）				
1. 職員の育成と意識の醸成（2項目）				
231-1	職員研修の充実	A		24
231-2	職員提案制度の充実	A		24
2. 成果に応じた適正な評価（1項目）				
232-1	人事評価制度の推進	A		25
第3章 健全で持続可能な財政基盤の確立（20項目）				
第1節 持続可能な財政基盤の確立（9項目）				
1. 歳入の確保（3項目）				
311-1	新たな収入の確保の推進	A		25
311-2	★普通財産の売却・有効活用（重点事業）	A		26
311-3	市税徴収率の向上	A		26
2. 受益者負担の適正化（2項目）				
312-1	使用料・手数料の見直し	A		27
312-2	公園施設駐車場の有料化	B		27
3. 歳出の抑制（3項目）				
313-1	経費節減の徹底	A		28
313-2	将来負担の適正管理	A		28

整理番号	取組項目名	推進状況	終了	頁
313-3	財政調整基金の適正管理	A		29
4. 補助金等の整理合理化（1項目）				
314-1	補助金・扶助費の見直し	A		29
第2節 地方公営企業の健全な経営の推進（6項目）				
1. 効果的な施策の推進（2項目）				
321-1	八千代市水道施設再構築基本計画の推進	B		30
321-2	公共下水道施設の緊急補修業務の民間委託	A		30
2. 効率的で質の高い執行体制の確立（3項目）				
322-1	適正な定員管理の実施	A		31
322-2	給与の適正化	A		31
322-3	専門研修の実施	A		31
3. 健全で持続可能な財政基盤の確立（1項目）				
323-1	普通財産の売却・有効活用	A		32
第3節 公益法人等の健全な経営の推進（5項目）				
1. 公益法人等の健全な経営の推進（5項目）				
331-1	財団法人のあり方	B		32
331-2	東葉高速鉄道 株式会社	B		33
331-3	社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会	A		33
331-4	公益社団法人 八千代市シルバー人材センター	A		34
331-5	株式会社 八千代市水道サービス	A		34

（注）取組が終了した項目は「○」を表示

推進状況 A:計画どおり推進した B:計画の一部を推進した C:推進できなかった。

(2) 方策別集計表

		合 計	効果的な 施策 の推進	効率的で質の 高い執行体制 の確立	健全で持続 可能な財政 基盤の確立
取組項目数		48	22	6	20
内 訳	A（推 進）	40	18	6	16
	B（一部推進）	8	4	0	4
	C（推進できなかった）	0	0	0	0

2 目標値の達成状況

数値目標を設定している取組項目の達成状況は、以下のとおりです。

整理 番号	取組項目	目標値（6年度末）	3年度	頁
114-2	情報セキュリティの対策	情報セキュリティインシ デント 0件	14件	17
121-1	自主防災組織の育成と結成促進	自主防災組織の組織率 66%	58.4%	18
121-2	避難所運営委員会の設立	避難所運営委員会設立の 割合 100%	69.6%	19
121-3	各種審議会等委員の市民公募の 推進	公募による市民委員の割 合 25%	22%	19
311-3	市税徴収率の向上	市税徴収率 97%	97.3%	26
313-2	将来負担の適正管理	公債費負担比率 14%以 下	13%	28
313-3	財政調整基金の適正管理	標準財政規模の10%以上 の基金残高	11.1%	29

3 財政効果見込の達成状況

令和3年度における財政効果額は、80,147万円となりました。

なお、財政効果額の内訳は、以下のとおりです。

(単位：万円)

整理 番号	取組項目名	項目 数	見込額(a)	実績額(b)	差額(b)-(a)
第1章	効果的な施策の推進	計 8	7,812	15,799	7,987
第1節	効果的事业展開	計 6	2,800	8,745	5,945
1.	事務事业等の見直し	計 4	2,800	8,745	5,945
111-5	働き方改革の推進		2,800	8,745	5,945
第2節	地域の視点に立ったまちづくりの推進 と魅力発信	計 1	5,012	7,054	2,042
2.	魅力発信	計 1	5,012	7,054	2,042
122-1	地場産品等の活用によるふるさと納税寄附金の確保		5,012	7,054	2,042
第3章	健全で持続可能な財政基盤の確立	計 8	15,747	64,348	48,601
第1節	持続可能な財政基盤の確立	計 6	15,747	64,348	48,601
1.	歳入の確保	計 3	15,747	64,348	48,601
311-2	★普通財産の売却・有効活用（重点事業）		15,455	51,080	35,625
311-3	市税徴収率の向上		292	13,268	12,976
	財政効果見込額（重点事業のみ）	計 5	15,455	51,080	35,625
	財政効果見込額	計 17	23,559	80,147	56,588

4 取組の概要

第1章 効果的な施策の推進

第1節 効果的事業展開

1. 事務事業等の見直し

「業務プロセス改革の推進」として、総務省が所管する自治体行政スマートプロジェクト事業に参加し、他団体と構成したグループにおいて、特定の業務について団体間比較等を行い、業務プロセスの標準化を図った上で、AI・RPAの導入について検討を行いました。また、令和2年度に実施した業務量調査結果を活用した本市独自の取組として、正規職員でなくともできるノンコア業務について、民間委託・ICT・会計年度任用職員を活用し効率化を図ることで、正規職員がコア業務に専念できる体制を整えるため、関係各課と共同で検討を行い、「ICT活用の推進に係る今後の取組方針」を決定しました。

2. 市民サービスの向上

「ホームページの充実」として、市ホームページについて、利用者の利便性向上のため令和3年7月からスマートフォン表示に最適化するとともに、セキュリティ向上のため8月から常時SSL（通信の暗号化）対応としました。市ホームページに関する全庁的な意見照会、担当課ヒアリング、最新の運用状況の情報収集等を実施し、現在の問題点・改善点を整理・調査・検討し、令和5年度からの市ホームページのリニューアルに向けた準備を行いました。（令和3年度ホームページアクセス件数：15,631,247件）

3. 公共施設

「学校の適正配置」として、児童生徒数を的確に把握し、より良い教育環境の実現、地域コミュニティの拠点としての役割について検討しました。

4. スマート自治体の推進

「行政手続きオンライン化の推進」として、行政手続きのオンライン化検討委員会を設置のうえ、行政手続きのオンライン化に係る庁内調査を実施して庁内の行政手続きを把握するとともに、オンライン化に係る問題点を把握しました。

第2節 地域の視点に立ったまちづくりの推進と魅力発信

1. 市民参画と地域の視点に立ったまちづくり

「自主防災組織の育成と結成促進」として、地域の防災訓練等で啓発を行い、令和3年度には新規に6団体が結成されました。また、組織の活性化と地域防災リーダーの育成のため、既設の防災会に対して、新型コロナウイルス感染症の感染予防を徹底したうえで、訓練支援等を行いました。

「避難所運営委員会の設立」として、既存の避難所運営委員会の意識向上及び新規の避難所運営委員会の設置を図り、達成目標19施設に対し令和4年3月末時点において23施設の小中学校等に避難所運営委員会を設置しました。

2. 魅力発信

「地場産品等の活用によるふるさと納税寄附金の確保」として、魅力ある地場産品の発掘やふるさと納税寄附金の確保に向け、新たなポータルサイトの導入に取り組みました。

「効果的な情報発信の取組」として、市の魅力、施策・取組、市内の個人・団体等の情報について、市ホームページ、SNS等を活用し、広く市内外に発信しました。（令和3年度末SNSフォロワー数：Facebook「千代に八千代に続くまち」660、Twitter「やっち(official)」2,997、LINE「八千代市」6,816人[お友達登録]）

第3節 民間活力活用の推進

1. 適切な民間活力の推進

「定型的業務の民間委託」として、令和2年度に実施した業務量調査結果を活用した業務効率化に向けた取組として、正規職員でなくともできるノンコア業務を民間委託することで、正規職員がコア業務に専念できる体制を整えるため、関係各課にヒアリングを実施するなど、関係各課と共同で導入に関する検討を行いました。なお、本取組項目は、「111-1 業務プロセス改革の推進」に含まれる取組であることから、当該取組と統合することとしました。

2. 指定管理者制度の活用

「指定管理者制度の活用」として、令和3年度末に指定管理期間の満了を迎えた3施設について、次期の指定管理制度の導入に向けた募集要項、管理運営仕様書等の確認、施設所管部署の指定管理者選考委員会の開催補助等を行いました。また、「八千代市指定管理者制度ガイドライン」の改訂を行いました。

第2章 効率的で質の高い執行体制の確立

第1節 組織体制の見直し

1. 組織の再編

「組織体制の見直し」として、平成31年4月に組織機構改革を行いました。その効果や問題点を確認するため、フォローアップ調査を実施し、これを基に部局ヒアリングを実施するとともに、関係各課と協議を行いました。また、必要に応じ、規則改正で対応可能な軽微な組織改正について柔軟に対応しました。

第2節 職員定数の適正管理及び給与の適正化

1. 職員定数の適正管理

「適正な定員管理の実施」として、部局長及び所属長ヒアリング等を通じ、令和3年度に策定した八千代市職員の定員管理に関する方針（令和3年度～令和6年度）に則って、各部局の事務事業・人員の状況を把握し、職員の新規採用及び異動を実施し職員の適正配置に努めました。

2. 給与の適正化

「給与の適正化」として、人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を受け、令和3年12月期末手当において、勧告に準拠した改正を行いました。

第3節 職員の育成・能力向上の推進

1. 職員の育成と意識の醸成

「職員研修の充実」として、社会状況の変化等に対応した研修内容の見直しを行い、各種研修を実施することで、職員の能力向上に努めました。

2. 成果に応じた適正な評価

「人事評価制度の推進」として、常勤及び再任用職員に対して人事評価を実施するとともに、非常勤職員である会計年度任用職員に対しても、人事評価を実施するようマニュアルの改訂を行い、任期の長短にかかわらずすべての会計年度任用職員に対しても人事評価を実施しました。

第3章 健全で持続可能な財政基盤の確立

第1節 持続可能な財政基盤の確立

1. 歳入の確保

「普通財産の売却・有効活用」として、処分可能な普通財産12件の売却、有償貸付11件及び事業用定期借地権を設定した貸付け1件を行いました。また、公共施設の有効な利活用を図るため、サウンディング型市場調査を実施しました。

2. 受益者負担の適正化

「使用料・手数料の見直し」として、使用料・手数料設定ガイドラインに基づき、使用料・手数料見直し状況調査を実施するとともに、令和4年度予算編成方針・要領で使用料・手数料の見直しを関係各課に要請しました。

3. 歳出の抑制

「経費節減の徹底」として、令和4年度予算編成方針で経費節減の徹底を全部署に要請し、令和3年度予算の執行と令和4年度予算編成を通じ、業務内容、実施方法、業務委託仕様書等の徹底した見直しに努めました。

4. 補助金等の整理合理化

「補助金・扶助費の見直し」として、効果的で適正な補助金・扶助費の交付を行うため、平成27年度6月に策定した「補助金等の見直しについて」の補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ、ヒアリングにより目的・効果を検証し、関係各課に対応を求めるとともに、令和4年度予算編成方針で見直しを要請しました。

第 2 節 地方公営企業の健全な経営の推進

1. 効果的な施策の推進

「八千代市水道施設再構築基本計画の推進」として、村上給水場施設改良工事において、令和 3 年度末の工事完成を目標に事業を進めて参りましたが、諸般の事情により、令和 4 年 1 月 28 日付けにて、工期の変更契約を締結しました。

2. 効率的で質の高い執行体制の確立

「給与の適正化」として、人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を受け、令和 3 年 12 月期末手当において、勧告に準拠した改正を行いました。

3. 健全で持続可能な財政基盤の確立

「普通財産の売却・有効活用」として、緑が丘西 8 丁目に所有する普通財産の維持管理を適正に行うとともに、土地の有効活用について、引き継ぎ検討を行いました。また、一部土地の貸付けを行いました。

第 3 節 公益法人等の健全な経営の推進

1. 公益法人等の健全な経営の推進

「財団法人のあり方」として、令和元年 12 月に提示した「市が『公益財団法人』に求める役割」を果たすことが、旧公益財団法人が合併する要因の一つになったこと及びかねてから課題となっていた財団経営の効率化に向けた財団の取組を支援するため、本市における行財政改革推進のための取組及び類似団体が実施している経営改善に向けた取組に関する資料の提供等を行いました。また、経営改善に取り組むに当たって、財団から、財政支援要請及び人的支援要請があったことを受け、支援のあり方について、調査・検討を行いました。

第 2 部 第 1 期アクションプラン

令和 3 年度推進内容

第1章 効果的な施策の推進

第1節 効果的事業展開

1. 事務事業等の見直し

整理番号 取組項目	111-1 業務プロセス改革の推進（重点事業）					
取組内容	業務分析による課題の可視化, 他団体の状況調査活用, 職員の意見を反映した業務改善の提案, AI・RPA等の活用による業務プロセス改革を推進します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 取組 開始	 取組 中	 取組 中	 取組 中
目標(値)	業務効率化	財政効果	—	—	—	—
推進部署	企画経営課, 情報管理課	上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進内容（3年度）		推進状況	A			
<p>総務省が所管する自治体行政スマートプロジェクト事業に参加し, 他団体と構成したグループにおいて, 特定の業務について団体間比較等を行い, 業務プロセスの標準化を図った上で, AI・RPAの導入について検討を行いました。また, 令和2年度に実施した業務量調査結果を活用した本市独自の取組として, 正規職員でなくともできるノンコア業務について, 民間委託・ICT・会計年度任用職員を活用し効率化を図ることで, 正規職員がコア業務に専念できる体制を整えるため, 関係各課と共同で検討を行い, 「ICT活用の推進に係る今後の取組方針」を決定しました。</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>本市の取組の参考にするため, 先進事例の情報収集を行うとともに, 各部署と連携しながら業務効率化を推進します。併せて, 職員の意識改革に繋がる取組についても検討します。</p>						

整理番号 取組項目	111-2 行政評価システムの活用（重点事業）					
取組内容	行政評価※システムを活用し, 事業実施の検証等を行い, 経営資源の最適かつ効果的な配分等に活用します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 取組 準備	 取組 開始	 継続	 継続
目標(値)	P D C Aサイクルの効果的な活用	財政効果	—	—	—	—
推進部署	企画経営課	上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進内容（3年度）		推進状況	A			
<p>近隣市への行政評価実施状況調査や行政評価制度及び実施手法等の検討を行うとともに, 企画部内の各課（秘書課除く）を対象に評価を試行実施しました。また, 行財政改革推進本部会議にて行政評価制度及び実施案並びに試行評価結果を報告し, 当会議での意見等を踏まえ, 行政評価制度及び実施手法の再検討を行いました。</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>行財政改革推進本部会議において多くの課題が提示されたため, 課題に対する対応策を含む行政評価制度及び実施手法の再検討を行っていきます。</p>						

整理番号 取組項目	111-3	事務改善の推進				
取組内容	事務改善の目的・手法等について職員への周知を図るとともに、ペーパーレス化等の事務改善の推進に努めます。	推進予定 年度	3年度  取組中	4年度  取組中	5年度  取組中	6年度  取組中
目標(値)	事務の簡素化・効率化	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	総務課, 情報管理課, 関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>事務誤りによるセキュリティインシデントに対し、庁内の総括、事務改善を所管する総務課が令和3年度からCSIRT(情報セキュリティインシデント対応チーム)要員に加わり、業務改善フローの作成に積極的に関与することになりました。また、答弁割振り会議をオンラインで実施し、ペーパーレス化を図りました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>業務改善フローについては事案発生ごとに行われ、対症的なとなっていることから、更に実効性のある方策の検討が必要と考えています。ペーパーレス化については新庁舎整備にも関連した喫緊の課題であるため、引き続き検討していきます。</p>						

整理番号 取組項目	111-4	押印の見直し(重点事業)				
取組内容	行政手続などにおける押印の見直しを行います。	推進予定 年度	3年度  取組中	4年度  取組中	5年度  取組終了	6年度
目標(値)	押印の廃止	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進部署	総務課, 企画経営課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>行政手続については、令和3年10月までに、約1,000様式に係る押印を廃止しました。内部手続については、令和4年1月に庁内調査を実施し、見直しが可能な申請書等は順次廃止しました。また、令和3年3月31日に制定した「押印見直し方針」において、検討を継続としていた事項についての運用を通知し、補助金の申請等に係る書類の押印を見直しました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>電子決裁機能を備えた文書管理システムについて、引き続き調査、研究を行い、導入に向けて関係各課と協議等を行っていきます。</p>						

(単位：万円)

整理番号 取組項目	111-5 働き方改革の推進					
取組内容	人件費の削減及び職員の健康管理の観点からも時間外勤務の縮減を全庁的に推進します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	働き方改革の推進	財政効果 上段:見込 下段:結果	2,800	2,800	2,800	2,800
推進部署	職員課		8,744			
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>一斉定時退庁日(火曜日)及び定時退庁促進日(木曜日)に庁内放送でアナウンスし、土日祝日の時間外勤務命令をする際の週休日の振替、代休制度の利用について促進しました。また、時間外勤務の多い職場の所属長へのヒアリングによる注意喚起を行い、必要に応じた職員配置に努めました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>引き続き、各職員の時間外勤務縮減への積極的な取組を促し、全庁的に推進するとともに、必要に応じた職員配置に努めます。</p>						

整理番号 取組項目	111-6 情報通信体制の充実強化					
取組内容	ちば北西部消防指令センターと連動した指令業務を行うための指令系通信機器等の維持管理を行うとともに、本市における災害時等の情報伝達に活用する情報通信機器の充実強化を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	情報通信体制の強化	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	警防課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>指令系通信機器等の維持管理を行い、更新を予定している消防救急デジタル無線機器の整備計画の検討を行いました。また、計画当初は令和4年度に更新を予定していましたが、課内の予算計画を踏まえ、令和7年度に更新を予定することとしました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>無線設備については平成24年に整備され、令和4年で10年が経過します。現在使用中の携帯無線機のバッテリーの製造が令和5年5月までとされており、維持管理が難しくなるため、令和7年度の更新を計画していきます。</p>						

2. 市民サービスの向上

整理番号 取組項目	112-1 ホームページの充実					
取組内容	情報の探しやすさの向上, 内容の一層の充実, スマートフォンでの閲覧対応等により, 市ホームページの充実を図ります。	推進予定 年度	3年度 調査 検討	4年度 調査 検討	5年度 実施	6年度
目標(値)	分かりやすい情報の発信, ホームページアクセス数の増加	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	広報広聴課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>市ホームページについて, 利用者の利便性向上のため令和3年7月からスマートフォン表示に最適化するとともに, セキュリティ向上のため8月から常時SSL(通信の暗号化)対応としました。市ホームページに関する全庁的な意見照会, 担当課ヒアリング, 最新の運用状況の情報収集等を実施し, 現在の問題点・改善点を整理・調査・検討し, 令和5年度からの市ホームページのリニューアルに向けた準備を行いました。 (令和3年度ホームページアクセス件数: 15,631,247件)</p>						
現状の課題及び今後の予定						
令和5年度からの市ホームページのリニューアルに向けた準備を進めることにより, 更なる充実を図っていきます。						

整理番号 取組項目	112-2 窓口サービスの向上					
取組内容	窓口における届出等の利便性の向上を図るため, 多様化する住民ニーズに応じた行政サービスの提供に向けた取組を行います。	推進予定 年度	3年度 調査 検討	4年度 調査 検討	5年度 調査 検討	6年度 調査 検討
目標(値)	行政サービス提供時の利便性の向上	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	総務課, 関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>フロントオフィスミーティングの一環として, 四半期ごとに窓口サービスあり方検討委員会部会を開催し, 窓口業務における懸案事項の持ち寄りと検討を行い, 併せてコロナ禍で様変わりした市役所の窓口のあり方について検討を行いました。また, 健康福祉部と子ども部が合同で実施している新任・異動者研修について, 業務の共通理解と職員のスキルアップを図り, 市民サービスの向上を目指すことを目的に, 他部局職員の聴講を可能とする試みを実施しました。</p>						
現状の課題及び今後の予定						
フロントオフィスミーティングについては今後も継続する一方, 研修聴講についてはメニュー拡大が課題となります。また, 新庁舎の基本設計・実施設計に対する窓口のあり方を検討します。						

整理番号 取組項目	112-3	官民一体の待機児童対策				
取組内容	低年齢児に待機児童が多い状況を踏まえ、市内教育・保育施設と連携を図り、公立保育園における低年齢児を中心とした受け入れ等による待機児童対策に取り組みます。	推進予定 年度	3年度  調査 検討	4年度  取組 準備	5年度  取組 準備	6年度  取組 開始
目標(値)	公立保育園の効果的な活用	財政効果	—	—	—	—
推進部署	子ども保育課, 子育て支援課	上段:見込 下段:結果	—			
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>八千代台南保育園の段階的な低年齢児特化に向け、令和3年度に入園した0・1歳児の保護者に対し、3歳児クラス以上は連携施設等他の施設への進級となる旨の周知を行いました。また、令和5年度から1歳児クラス定員拡大に対応する設備改修箇所の調査及び積算を行いました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>3歳児クラスの受け入れ先について保護者への周知と理解を図りながら、令和4年度から令和5年度にかけて設備改修工事を実施し、段階的に1・2歳児クラスの定員拡大を行います。</p>						

整理番号 取組項目	112-4	空家等対策の推進				
取組内容	八千代市空家等対策計画に基づき、空家等の発生抑制、管理不全空家等の所有者に対する助言・指導の実施及び空家バンクや補助制度の創設により、空家等の利活用や除却を促進します。	推進予定 年度	3年度  取組中	4年度  取組中	5年度  取組中	6年度  取組中
目標(値)	空家等の適正な管理促進	財政効果				
推進部署	建築指導課	上段:見込 下段:結果				
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>八千代市空家等対策計画に基づき、八千代市空家等対策総合実施計画を策定し、国の補助金の対象となる活用と除却に関する事項及び発生予防等の取組を位置付けました。また、この計画に基づき具体的な取組を行いました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>空家等対策総合実施計画に基づいて事業を推進していきます。</p>						

3. 公共施設

整理番号 取組項目	113-1 公共施設等の一体的なマネジメントの推進					
取組内容	市民サービス・施設等の規模の適正化、効率的な施設管理及び有効活用による公共施設等の全体最適化を図ることで、真に必要とされる市民サービスの提供を維持・確保します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	市民サービスの向上	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	資産管理課, 関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>「八千代市公共施設等個別施設計画」の運用にあたり、公共施設等全体の改修・更新等の時期を見通したうえで、直近5年間で対応すべき施設を抽出し、各施設における具体的な取組内容を示した「八千代市公共施設等個別施設計画における各種取組内容【令和3年度版】」の進捗管理等を行いました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>「八千代市公共施設等個別施設計画における各種取組内容【令和4年度版】」の進捗管理等を行います。</p>						

(単位：万円)

整理番号 取組項目	113-2 学校の適正配置(重点事業)					
取組内容	児童生徒数を的確に把握し、より良い教育環境の実現、地域コミュニティ※の拠点としての役割について検討し、地域別に学校の適正配置を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	学校の適正配置	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	3,100	3,100	3,100
推進部署	学務課			—		
推進内容(3年度)		推進状況	B			
<p>児童生徒数を的確に把握し、より良い教育環境の実現、地域コミュニティの拠点としての役割について検討しました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>現在、適正配置検討委員会では、適正配置の一つの方法として「八千代市における小中一貫教育の方針」の検討を行ってきました。引き続き、子どもたちにとってより良い教育環境の実現に向けて検討を進めていきます。</p>						

4. スマート自治体の推進

整理番号 取組項目	114-1 行政手続きオンライン化の推進					
取組内容	電子申請で利用可能な申請・届出を増やし、市民の利便性の向上を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 調査 検討	 取組 準備	 取組 準備	 取組 開始
目標(値)	各種申請手続のオンライン化の推進	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	情報管理課, 総務課, 関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>行政手続のオンライン化検討委員会を設置のうえ、行政手続のオンライン化に係る庁内調査を実施して庁内の行政手続を把握するとともに、オンライン化に係る問題点を把握しました。</p> <p>現状の課題及び今後の予定</p> <p>令和3年度に実施した調査結果を踏まえ、電子決済対応等の課題に対応するため、機能拡充を検討し、手続のオンライン化を推進していきます。また、国が策定した「自治体DX推進計画」において示された「特に国民の利便性向上に資する手続」のうち、子育て関係・介護関係の26手続について、エンドトゥエンドでのオンライン化を実現するため、システム環境整備等を実施していきます。</p>						

整理番号 取組項目	114-2 情報セキュリティの対策					
取組内容	情報資産に関する情報セキュリティ※対策の充実を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	情報セキュリティインシデント 0件	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	情報管理課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>セキュリティに関する庁内研修やセキュリティインシデントに関する事例の周知等を行い、職員のセキュリティ意識の向上に努めました。</p> <p>【3年度目標(値):前年度の件数から3件削減 2年度状況:25件 ⇒ 3年度状況:14件】</p> <p>現状の課題及び今後の予定</p> <p>インシデントの主な原因は人的ミスであるため、継続して研修や周知を行い、職員のセキュリティに対する意識向上に努めます。</p>						

整理番号 取組項目	114-3	業務システムの標準化				
取組内容	基幹情報システム及び福祉系情報システムについて、国が進める標準仕様に準拠したシステムを導入するとともに、複数の自治体でクラウド※による共同利用を推進します。	推進予定 年度	3年度 調査 検討	4年度 取組 準備	5年度 取組 準備	6年度 取組 準備
目標(値)	標準仕様に準拠したシステム導入(令和7(2025)年度末まで)	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	情報管理課, 関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
標準仕様に準拠したシステム導入に向けて、全庁にシステムの標準化に関する周知を行うとともに、現行システムの概要調査及び標準仕様と現行システムの比較分析を実施しました。						
現状の課題及び今後の予定						
標準仕様に準拠したシステムの導入に併せて調達するシステムの範囲の調査・検討を行います。また、令和4年度中に標準仕様が公開予定のシステムに対して、標準仕様と現行システムの比較分析を実施するとともに、システム事業者に依頼するシステムの標準化に係る情報提供依頼の資料作成を行います。						

第2節 地域の視点に立ったまちづくりの推進と魅力発信

1. 市民参画と地域の視点に立ったまちづくり

整理番号 取組項目	121-1	自主防災組織の育成と結成促進(重点事業)				
取組内容	地域防災力の向上を図るため、自主防災組織※の結成を促進し、既設の自主防災組織に対し、訓練支援や研修会などを実施し、組織の活性化と地域防災リーダーの育成強化を図ります。	推進予定 年度	3年度 取組中	4年度 取組中	5年度 取組中	6年度 取組中
目標(値)	自主防災組織の組織率 66%	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	危機管理課					
推進内容(3年度)		推進状況	B			
地域の防災訓練等で啓発を行い、令和3年度には新規に6団体が結成されました。また、組織の活性化と地域防災リーダーの育成のため、既設の防災会に対して、新型コロナウイルス感染症の感染予防を徹底したうえで、訓練支援等を行いました。【3年度目標(値):59% ⇒ 3年度状況:58.4%】						
現状の課題及び今後の予定						
今後も、新規結成の促進を継続していきます。						

整理番号 取組項目	121-2 避難所運営委員会の設立（重点事業）					
取組内容	自治会，自主防災組織に呼び掛け，結成を促すとともに，住民が主体となって地域全体の防災意識向上を図ります。	推進予定 年度	3年度  取組中	4年度  取組中	5年度  取組中	6年度  取組中
目標(値)	避難所運営委員会※の設立の割合 100%	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	危機管理課					
推進内容（3年度）		推進状況	A			
<p>既存の避難所運営委員会の意識向上及び新規の避難所運営委員会の設置を図り，達成目標19施設に対し令和4年3月末時点において23施設の小中学校等に避難所運営委員会を設置しました。</p> <p style="text-align: center;">【3年度目標(値):57% ⇒ 3年度状況:69.6%】</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>指定避難所予定施設となっているすべての小中学校等に新規設置を図るため，今後も未設置施設区域の自治会及び自主防災組織に対し，避難所運営委員会の設立を促します。</p>						

整理番号 取組項目	121-3 各種審議会等委員の市民公募の推進					
取組内容	公平で開かれた審議会等の運営の確保及び政策形成過程への参画機会の拡充を図るため，市民公募委員の割合を高めます。	推進予定 年度	3年度  継続	4年度  継続	5年度  継続	6年度  継続
目標(値)	公募による市民委員の割合 25%	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	コミュニティ推進課，各種審議会等の所管課					
推進内容（3年度）		推進状況	B			
<p>各種審議会等の構成において市民委員の定数は決まっており，大幅な増加は見込めず，公募委員登用が難しい審議会等を除き，市民公募委員の割合は22%でした。また，新設の各種審議会を立ち上げる際，できる限り市民公募の数を増やしてもらえよう，周知を行いました。</p> <p style="text-align: center;">【3年度目標(値):25% ⇒ 3年度状況:22%】</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>市民委員の定数が決まっていることから，その割合を高めることが困難であるため，各種審議会等の設置根拠条例等の改正の際には，市民委員の枠を増やしてもらうとともに，引き続き新設の審議会等の立ち上げの際，出来る限り市民委員を登用してもらうよう周知を図ります。</p>						

整理番号 取組項目	121-4	民間団体との連携による援農者の養成				
取組内容	農業者の高齢化等による、耕作放棄地の増加を防ぐため、援農者※養成講座の開催を促進するとともに、援農希望者のマッチング事業等を実施します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
				→ 調査 検討	→ 調査 検討	→ 調査 検討
目標(値)	援農者の養成	財政効果				
推進部署	農政課	上段:見込 下段:結果				
推進内容(3年度)		推進状況				
令和3年度の推進が無い取組項目です。						

2. 魅力発信

(単位:万円)

整理番号 取組項目	122-1	地場産品等の活用によるふるさと納税寄附金の確保				
取組内容	魅力ある地場産品※等の発掘や活用等、ふるさと納税寄附※の確保に向けた取組を推進します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			→ 取組中	→ 取組中	→ 取組中	→ 取組中
目標(値)	ふるさと納税寄附額及び返礼品の増加	財政効果	5,012	5,512	5,562	5,612
推進部署	シティプロモーション課	上段:見込 下段:結果	7,053			
推進内容(3年度)		推進状況	A			
魅力ある地場産品の発掘やふるさと納税寄附金の確保に向け、新たなポータルサイトの導入に取り組みました。						
現状の課題及び今後の予定						
令和3年度は前年度に比べ寄附額が増加しましたが、令和4年度からは新型コロナウイルス感染症拡大の影響による経済情勢の悪化等に伴い、減額が見込まれます。今後も、寄附の傾向を踏まえ、魅力的な返礼品の登録や寄附がより多く集まるポータルサイトを検討し、寄附金受入額の増加を図ってまいります。						

整理番号 取組項目	122-2	効果的な情報発信の取組				
取組内容	市の魅力や施策・取組等についての情報を広く市内外に素早く効果的に届けるため、ホームページ、SNS※等を積極的に活用します。	推進予定 年度	3年度  取組中	4年度  取組中	5年度  取組中	6年度  取組中
目標(値)	ホームページ及びSNSの閲覧数増加	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	シティプロモーション課、広報広聴課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
市の魅力、施策・取組、市内の個人・団体等の情報について、市ホームページ、SNS等を活用し、広く市内外に発信しました。(令和3年度末SNSフォロワー数:Facebook「千代に八千代に続くまち」660、Twitter「やっち(official)」2,997、LINE「八千代市」6,816人[お友達登録])						
現状の課題及び今後の予定						
現在活用しているSNSのフォロワー数については、徐々に増加しているものの、広く市内外の人々に情報が十分に到達しているとは言い難い数値であるため、より多くの人々を惹きつける魅力情報の発信に努めるとともに、新たな情報発信媒体の追加を検討します。						

第3節 民間活力活用の推進

1. 適切な民間活力の推進

整理番号 取組項目	131-1	定型的業務の民間委託(重点事業)				
取組内容	市が実施する事務事業のうち、定型的業務の民間委託を検討します。	推進予定 年度	3年度  取組開始	4年度  取組中	5年度  取組中	6年度  取組中
目標(値)	職員の適正配置	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進部署	企画経営課					
推進内容(3年度)		推進状況	B			
令和2年度に実施した業務量調査結果を活用した業務効率化に向けた取組として、正規職員でなくともできるノンコア業務を民間委託することで、正規職員がコア業務に専念できる体制を整えるため、関係各課にヒアリングを実施するなど、関係各課と共同で導入に関する検討を行いました。 なお、本取組項目は、「111-1 業務プロセス改革の推進」に含まれる取組であることから、当該取組と統合することとしました。						
現状の課題及び今後の予定						
関係各課に実施したヒアリングの結果、民間委託の導入には至らなかったが、現状の課題について整理することができたため、AI・RPAや会計年度任用職員の活用も含め、引き続き導入に向けた検討を行っていきます。						

2. 指定管理者制度の活用

整理番号 取組項目	132-1	指定管理者制度の活用				
取組内容	八千代市指定管理者制度※ガイドライン等に基づき、制度の活用を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	施設の適正な管理・運営	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	資産管理課, 関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
令和3年度末に指定管理期間の満了を迎えた3施設について、次期の指定管理制度の導入に向けた募集要項、管理運営仕様書等の確認、施設所管部署の指定管理者選考委員会の開催補助等を行いました。また、「八千代市指定管理者制度ガイドライン」の改訂を行いました。						
現状の課題及び今後の予定						
今後、指定管理期間の満了を迎える施設について、適切に指定管理者候補者の選定に向けた補助を行います。						

第2章 効率的で質の高い執行体制の確立

第1節 組織体制の見直し

1. 組織の再編

整理番号 取組項目	211-1	組織体制の見直し				
取組内容	多様化する市民ニーズ等に迅速に対応するため、簡素で効率的な組織体制を確立します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 調査 検討	 調査 検討	 調査 検討	 調査 検討
目標(値)	簡素で効率的な組織体制の確立	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	総務課, 職員課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
平成31年4月に組織機構改革を行いました。その効果や問題点を確認するため、フォローアップ調査を実施し、これを基に部局ヒアリングを実施するとともに、関係各課と協議を行いました。また、必要に応じ、規則改正で対応可能な軽微な組織改正について柔軟に対応しました。						
現状の課題及び今後の予定						
窓口業務、相談業務等に対応した組織体制の整備や新庁舎供用開始後の組織体制の検討などが課題となるため、窓口サービスあり方検討委員会等、各種会議体と連携し、全庁の意思統一を図りながら検討を進めます。						

第2節 職員定数の適正管理及び給与の適正化

1. 職員定数の適正管理

整理番号 取組項目	221-1 適正な定員管理の実施					
取組内容	民間活力活用の推進, AI・RPA※導入等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら, 適正な定員管理の実施に努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	適正な定員管理の実施	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	職員課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>部局長及び所属長ヒアリング等を通じ, 令和3年度に策定した八千代市職員の定員管理に関する方針(令和3年度~令和6年度)に則って, 各部局の事務事業・人員の状況を把握し, 職員の新規採用及び異動を実施し職員の適正配置に努めました。</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>国の政策に伴う一時的な業務増, 複雑・多様化する市民ニーズへの対応等のため, よりきめ細かく各部局の事務事業・人員の状況を把握し, 適正な定員管理を実施します。</p>						

2. 給与の適正化

整理番号 取組項目	222-1 給与の適正化					
取組内容	県内各市, 類似団体等との比較を行いながら, 給与の適正化に努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	給与の適正化	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進部署	職員課		—			
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を受け, 令和3年12月期末手当において, 勧告に準拠した改正を行いました。</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>今後も引き続き, 社会情勢に適応した適正な給与とするため, 国や他の地方公共団体の動向を踏まえ, 給与の適正化に努めます。</p>						

第3節 職員の育成・能力向上の推進

1. 職員の育成と意識の醸成

整理番号 取組項目	231-1	職員研修の充実				
取組内容	職員の職務に関する専門的知識や能力の向上を図ると共に、積極的に政策を立案し実行していくことのできる政策形成能力等を持った人材の育成を図るため、八千代市人材育成基本方針に基づき自己啓発、職場研修及び職場外研修の3つを研修制度の柱として、各種研修を実施します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	職員の能力の向上	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	職員課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>社会状況の変化等に対応した研修内容の見直しを行い、各種研修を実施することで、職員の能力向上に努めました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>新型コロナウイルス感染症の流行等社会情勢を充分注視しながら、まん延防止措置(手指消毒液の設置、社会的距離の確保等)を実施したうえで、令和4年度研修計画に基づく研修の実施に努めます。</p>						

整理番号 取組項目	231-2	職員提案制度の充実				
取組内容	市民サービスの向上、事務の効率化等が見込まれる提案を職員から募り、業務改善等を進めることで、職員の意欲向上を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	職員意欲の向上	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	職員課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>令和2年3月に改正した実施要領、マニュアルに基づき、職員提案の募集、審査、採用、表彰を実施しました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>引き続き、職員提案の募集及び審査を行い、業務改善等を進めるとともに、職員の意欲向上を図ります。</p>						

2. 成果に応じた適正な評価

整理番号 取組項目	232-1	人事評価制度の推進				
取組内容	地方公務員法の趣旨に鑑み、職員の能力開発及び人材育成を主眼に置き、具体的事実及び客観的基準に基づいて的確に職員を評価することにより、公平・公正な人事管理を行うため、人事評価制度を推進します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	職員の適正な評価	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	職員課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>常勤及び再任用職員に対して人事評価を実施するとともに、非常勤職員である会計年度任用職員に対しても、人事評価を実施するようマニュアルの改訂を行い、任期の長短にかかわらずすべての会計年度任用職員に対しても人事評価を実施しました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>人事評価の運用について評価者の負担が大きいとの指摘があることから、様式の簡素化を令和4年度に実施する予定です。</p>						

第3章 健全で持続可能な財政基盤の確立

第1節 持続可能な財政基盤の確立

1. 歳入の確保

整理番号 取組項目	311-1	新たな収入の確保の推進				
取組内容	ネーミングライツ※の導入等、新たな収入の確保策を検討し、歳入の確保の推進に努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	新たな収入の検討	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進部署	財政課、関係各課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>他団体が導入している歳入確保策等について研究し、その導入可能性について検討を行い、導入可能性がある部署への働きかけを行いました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>新たな収入の確保について、今後も引き続き検討を行っていき、導入可能性がある部署への働きかけを実施していきます。</p>						

(単位：万円)

整理番号 取組項目	311-2 普通財産の売却・有効活用（重点事業）					
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用	財政効果 上段:見込 下段:結果	15,455	780	780	780
推進部署	資産管理課		51,080			
推進内容（3年度）		推進状況	A			
<p>処分可能な普通財産12件の売却，有償貸付11件及び事業用定期借地権を設定した貸付け1件を行いました。また，財産の有効な利活用を図るため，サウンディング型市場調査を実施しました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>随時，行政目的を終了した土地・建物が処分可能な普通財産となるため，適宜，的確な利活用（売却・貸付け等）が図れるよう取り組みます。</p>						

(単位：万円)

整理番号 取組項目	311-3 市税徴収率の向上					
取組内容	社会情勢の変化に効率的かつ迅速に対応するため，徴収環境の整備及び体制の強化に努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	市税徴収率 97%	財政効果 上段:見込 下段:結果	292	2,172	3,772	5,680
推進部署	納税課		13,268			
推進内容（3年度）		推進状況	A			
<p>市税の徴収については，文書催告や休日納税相談を実施するとともに，財産調査を徹底し，債権の差押・換価に重点を置くことで徴収率の向上に努めました。その結果97.3%と目標値を達成しました。 【3年度目標(値):97% ⇒ 3年度状況:97.3%】</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>長期滞納事案の解消を行い，財産・状況調査を徹底し，県等の自治体との連携を図ります。</p>						

2. 受益者負担の適正化

整理番号 取組項目	312-1 使用料・手数料の見直し					
取組内容	受益と負担の公平性の観点から、使用料・手数料の見直しを行います。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	受益者負担の適正化	財政効果	—	—	—	—
推進部署	財政課, 関係各課	上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進内容(3年度)		推進状況	A			
使用料・手数料設定ガイドラインに基づき、使用料・手数料見直し状況調査を実施するとともに、令和4年度予算編成方針・要領で使用料・手数料の見直しを関係各課に要請しました。						
現状の課題及び今後の予定						
使用料及び手数料の見直しについては市民への説明、理解が不可欠なことから、今後も引き続き、受益者負担の適正化に向け、事業担当課への働きかけを行います。						

整理番号 取組項目	312-2 公園施設駐車場の有料化					
取組内容	適正な施設利用の促進と受益者負担の適正化を図るため、公園施設駐車場の有料化のあり方を検討します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	受益者負担の適正化	財政効果	—	—	—	—
推進部署	公園緑地課, 関係各課	上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進内容(3年度)		推進状況	B			
八千代総合運動公園市民体育館及び同公園野球場建物診断等により、八千代総合運動公園全体のレイアウトの見直し等を含めた検討を行う必要があり、駐車場有料化実施についての方針決定には至りませんでした。						
現状の課題及び今後の予定						
駐車場の有料化により改修工事や施設維持管理等に係る費用負担の新たな発生、進入路確保及びレイアウト変更による駐車台数の減少、八千代広域公園駐車場等の隣接駐車場の料金の均衡化等の課題があることから、今後は計画の見直しを含め再検討していきます。						

3. 歳出の抑制

整理番号 取組項目	313-1 経費節減の徹底					
取組内容	すべての事務事業の業務内容, 実施方法等を徹底して見直し, 効率的な業務の執行により経費の節減に努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	経費の節減	財政効果				
推進部署	財政課, 全部署	上段:見込 下段:結果				
推進内容(3年度)		推進状況	A			
令和4年度予算編成方針で経費節減の徹底を全部署に要請しました。また, 令和3年度予算の執行と令和4年度予算編成を通じ, 業務内容, 実施方法, 業務委託仕様書等の徹底した見直しに努めました。						
現状の課題及び今後の予定						
経費の削減に当たっては, 本市においては経常収支比率の改善が最も重要な課題となっていることから, 今後も事業の徹底的な見直しを行い経常的な経費の削減に努めていきます。						

整理番号 取組項目	313-2 将来負担の適正管理					
取組内容	適正な市債※の発行と債務負担行為※の設定により, 将来負担の適正管理を図ります。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
目標(値)	公債費※負担比率 14%以下	財政効果				
推進部署	財政課, 関係各課	上段:見込 下段:結果				
推進内容(3年度)		推進状況	A			
将来負担の抑制による, 持続可能な財政構造の確立を図るため, 適正な市債の発行と債務負担行為の設定に努めました。なお, 公債費負担比率は令和2年度13.8%に対し, 令和3年度は13.0%となりました。 【3年度目標(値): 14%以下 ⇒ 3年度状況: 13%】						
現状の課題及び今後の予定						
今後も引き続き, 新たな市債の借入や債務負担行為の設定にあたっては, 必要性を精査し, 適正な管理を行うことで, 将来負担の軽減に努めていきます。						

整理番号 取組項目	313-3 財政調整基金※の適正管理					
取組内容	本来の財政調整機能としての役割を踏まえ、適正な管理に努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	標準財政規模※の10%以上の基金残高	財政効果				
推進部署	財政課	上段:見込 下段:結果				
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>健全な財政運営を図るため、財政調整基金の確保と適正な運用に努めました。その結果、財政調整基金年度末現在高は令和2年度2,780,958千円(対標準財政規模8.0%)に対し、令和3年度4,087,334千円(対標準財政規模11.1%)、対前年度比1,306,376千円(対標準財政規模3.5%)の増となり、目標を達成しました。 【3年度目標(値):10%以上 ⇒ 3年度状況:11.1%】</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>目標値である標準財政規模の10%以上に達したものの、他市と比較すると低い水準であることから、今後も引き続き基金残高の醸成に努めます。</p>						

4. 補助金等の整理合理化

整理番号 取組項目	314-1 補助金・扶助費の見直し					
取組内容	補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ、補助金・扶助費の見直しに努めます。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
			 継続	 継続	 継続	 継続
目標(値)	補助金・扶助費交付の適正化	財政効果	—	—	—	—
推進部署	財政課, 関係各課	上段:見込 下段:結果	—			
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>効果的で適正な補助金・扶助費の交付を行うため、平成27年度6月に策定した「補助金等の見直しについて」の補助金交付基準及び扶助費支給基準を踏まえ、ヒアリングにより目的・効果を検証し、関係各課に対応を求めるとともに、令和4年度予算編成方針で見直しを要請しました。</p>						
現状の課題及び今後の予定						
<p>補助費・扶助費については、影響を考慮すると短期間の見直しが困難となることから、引き続き、見直しを図っていきます。</p>						

第2節 地方公営企業の健全な経営の推進

1. 効果的な施策の推進

整理番号 取組項目	321-1 八千代市水道施設再構築基本計画の推進					
取組内容	効率的・合理的な浄・給水場の運用を実施していくため、7か所ある浄・給水場施設を3か所とします。	推進予定 年度	3年度  取組中	4年度  取組中	5年度  取組中	6年度  取組中
目標(値)	施設の効率的な運用	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	上水道課					
推進内容(3年度)		推進状況	B			
<p>村上給水場施設改良工事において、令和3年度末の工事完成を目標に事業を進めて参りましたが、諸般の事情により、令和4年1月28日付けにて、工期の変更契約を締結しました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>村上給水場施設改良工事の工期延長に伴い、今後の事業執行への影響を勘案し、最良な計画立案を行っていきます。</p>						

整理番号 取組項目	321-2 公共下水道施設の緊急補修業務の民間委託					
取組内容	下水道施設の維持管理業務である緊急補修業務を民間委託することで、市民サービスの向上を図ります。	推進予定 年度	3年度  継続	4年度  継続	5年度  継続	6年度  継続
目標(値)	施設の効率的な管理	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	下水道課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>汚水管渠及び雨水管渠の緊急補修業務の民間委託を実施することで、市民サービスの向上を図りました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>緊急対応業務委託を継続していきます。</p>						

2. 効率的で質の高い執行体制の確立

整理番号 取組項目	322-1 適正な定員管理の実施					
取組内容	民間活力活用の推進等による業務効率化の取組を積極的に活用しながら、適正な定員管理の実施に努めます。	推進予定 年度	3年度 → 継続	4年度 → 継続	5年度 → 継続	6年度 → 継続
目標(値)	適正な定員管理の実施	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	経営企画課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
夜間及び閉庁日対応等業務等の委託を継続するなど、民間活力を活用しながら、定員管理の実施に努めました。						
現状の課題及び今後の予定						
引き続き、民間活力の積極的な活用により、適正な定員管理の実施を図ります。						

整理番号 取組項目	322-2 給与の適正化					
取組内容	県内各市、類似団体等との比較を行いながら、給与の適正化に努めます。	推進予定 年度	3年度 → 継続	4年度 → 継続	5年度 → 継続	6年度 → 継続
目標(値)	給与の適正化	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進部署	経営企画課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告を受け、令和3年12月期末手当において、勧告に準拠した改正を行いました。						
現状の課題及び今後の予定						
今後も引き続き、社会情勢に適切した適正な給与とするため、国や他の地方公共団体の動向を踏まえ、給与の適正化に努めます。						

整理番号 取組項目	322-3 専門研修の実施					
取組内容	技術の継承、職員の能力の向上及び意識改革等を推進するため、各種研修に職員を派遣します。	推進予定 年度	3年度 → 継続	4年度 → 継続	5年度 → 継続	6年度 → 継続
目標(値)	職員の能力の向上	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	経営企画課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
職員を各種専門研修に派遣し、専門知識や技術の習得、能力の向上に努めました。						
現状の課題及び今後の予定						
職員の異動や退職を考慮し、業務上必要となる研修等に引き続き職員を派遣します。						

3. 健全で持続可能な財政基盤の確立

整理番号 取組項目	323-1	普通財産の売却・有効活用				
取組内容	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用を継続して行います。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
			継続	継続	継続	継続
目標(値)	処分可能な普通財産の売却及び貸付け等の有効活用	財政効果 上段:見込 下段:結果	—	—	—	—
推進部署	経営企画課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
<p>緑が丘西8丁目に所有する普通財産の維持管理を適正に行うとともに、土地の有効活用について、引き続き検討を行いました。また、一部土地の貸付けを行いました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>引き続き有効活用方法を検討します。</p>						

第3節 公益法人等の健全な経営の推進

1. 公益法人等の健全な経営の推進

整理番号 取組項目	331-1	財団法人のあり方				
取組内容	国が示す第三セクター等の経営健全化に関する方針を踏まえて、公益法人に求められる役割や市の関与のあり方等についての検証を行い、効率化、経営健全化及び事業目的達成に向けた取組を促します。	推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
						
			取組中	取組中	取組中	取組中
目標(値)	自立的経営基盤の確立	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	企画経営課					
推進内容(3年度)		推進状況	B			
<p>令和元年12月に提示した「市が『公益財団法人』に求める役割」を果たすことが、旧公益財団法人が合併する要因の一つになったこと及びかねてから課題となっていた財団経営の効率化に向けた財団の取組を支援するため、本市における行財政改革推進のための取組及び類似団体が実施している経営改善に向けた取組に関する資料の提供等を行いました。また、経営改善に取り組むに当たって、財団から、財政支援要請及び人的支援要請があったことを受け、支援のあり方について、調査・検討を行いました。</p>						
<p>現状の課題及び今後の予定</p>						
<p>効率的・効果的に経営改善に向けて取り組むための経営改善計画を早期に策定するよう促すとともに、その取組の進捗状況の把握に努めます。</p>						

整理番号 取組項目	331-2 東葉高速鉄道 株式会社					
取組内容	第2次支援の確実な実施に努めるとともに、今後の支援のあり方について協議を進め、経営改善を促します。	推進予定 年度	3年度 継続	4年度 継続	5年度 継続	6年度 継続
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	企画経営課					
推進内容(3年度)		推進状況	B			
東葉高速自立支援委員会において、長期収支推計のローリング結果を確認し、新型コロナウイルスの影響等により早期に資金ショートが見込まれる場合には、速やかに支援策の実施に移行できるよう、支援のあり方について協議を継続していくこととなりました。						
現状の課題及び今後の予定						
今後の支援のあり方について、引き続き自立支援委員会で協議をしていきます。						

整理番号 取組項目	331-3 社会福祉法人 八千代市社会福祉協議会					
取組内容	八千代市社会福祉協議会の経営改善を促すとともに、補助金の適正化に努めます。	推進予定 年度	3年度 継続	4年度 継続	5年度 継続	6年度 継続
目標(値)	補助金の適正化	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	健康福祉課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
令和4年度社会福祉協議会運営費補助金に係る予算要求に際し、適正な補助金交付に向け社会福祉協議会と協議を行いました。また、八千代市社会福祉協議会が策定した「第1期 発展・強化計画」(令和3～令和6年度)の取組として位置付けられている「福祉振興基金の有効活用」について、福祉振興基金運用等委員会を設置することを確認しました。						
現状の課題及び今後の予定						
「第1期 発展・強化計画」(令和3～令和6年度)の進捗状況については、計画期間における各事業年度終了後に社会福祉協議会から報告を受ける予定となっております。						

整理番号 取組項目	331-4	公益社団法人 八千代市シルバー人材センター				
取組内容	八千代市シルバー人材センターの役割や経営状況を適確に把握し、市の関与のあり方を見直すとともに、補助金の適正な交付に努めます。	推進予定 年度	3年度 継続	4年度 継続	5年度 継続	6年度 継続
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	長寿支援課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
高齢者の就業の機会を確保するための事業に要する費用に対して、国庫補助制度に準拠し補助しました。また、市から職員を派遣し、内部管理の適正化等に取り組みました。						
現状の課題及び今後の予定						
会員の増加に向け、市民にPRを行っていくとともに、運営費補助金については引き続き適正な額を交付していきます。						

整理番号 取組項目	331-5	株式会社 八千代市水道サービス				
取組内容	使用者への安定したサービスを継続するため、経営の健全化に取り組むよう促します。	推進予定 年度	3年度 継続	4年度 継続	5年度 継続	6年度 継続
目標(値)	自立した経営の促進	財政効果 上段:見込 下段:結果				
推進部署	経営企画課					
推進内容(3年度)		推進状況	A			
上下水道施設の維持管理体制の強化と24時間体制での使用者に直結したサービスの向上を目的に、八千代市水道サービスに対し上下水道施設の維持管理業務等を委託しました。 また、安定的なサービスの提供を継続できるよう、出資者として経営の健全化に取り組むよう促しました。						
現状の課題及び今後の予定						
使用者への安定したサービスを継続するため、経営の健全化に取り組むよう指導を継続します。						

資料編

1 取組項目表の見方

整理番号
 章、節、細節ごとに項目を整理し、番号を付し、－（ハイフン）以下は枝番を示しています。

(例)
111-1 ⇒ 第1章第1節の1. の1番目

	「調査検討」「取組準備」など実施前の段階を示すもの
	「実施」「取組開始」など実際に取組を行う段階を示すもの
	「方針決定」「実施」のうち単年度で取組が終了するもの
	「継続」「取組中」など実施中の段階を示すもの
	「方針決定」「実施」「取組終了」など取組が終了する段階を示すもの

(例)

整理番号 取組項目	111-1	業務プロセス改革の推進					
取組内容	各業務所管部署及び関係課と連携し、業務分析による課題の可視化、他団体の状況調査活用、職員の意見を反映したボトムアップによる業務改善の提案、AI・RPA等の活用による業務プロセス改革を推進します。		推進予定 年度	3年度	4年度	5年度	6年度
目標(値)	業務効率化						
推進部署	企画経営課、情報管理課		財政効果 上段:見込 下段:結果	取組 開始	取組中	取組中	取組中

目標(値)
 取組により達成される目標(数値目標を含む。)を示しています。

財政効果
 取組により生じる財政効果を上段に見込額、下段に実績額で示しています。
 ※単位：万円(千円単位切り捨て)
 計画策定時において財政効果が見込めない取組については「－」で、財政効果を算出できない取組についてはで示しています。

4 用語説明

索引	用語	説明
あ行	援農者	都市部の住民が短期間で，摘果や収穫などの作業を補助するもの
か行	行政評価	行政活動の目的を明確にししながら，成果を数値など客観的な指標を使って評価し，その結果を総合計画の策定，予算編成，行政改革などに活用するもの
	クラウド	インターネット等のコンピュータネットワークを経由し，コンピュータ資源を提供するサービスの形態
	公債費	地方公共団体が発行した地方債の元利償還等に要する経費
さ行	財政調整基金	地方公共団体における年度間の財源の不均衡を調整するための基金
	債務負担行為	翌年度以降の経費支出や，一定の事実が発生したときの支出を予定するなどの，将来の財政支出を約束する行為
	市債	市が発行する地方債
	自主防災組織	自主的に地域の防災活動を行うため，自治会や町内会の全部または一部を単位として組織した団体
	指定管理者制度	公の施設の管理に，民間の能力を活用した市民サービスの向上，経費の節減などを図ることを目的に，地方公共団体が指定する法人その他の団体に，施設の管理運営を行わせる制度
	地場産品	その地域で生産され，一定の区域内で流通・販売・消費される産品

索引	用語	説明
	情報セキュリティ	職員の情報漏洩等への危機意識を高め、データの人為的な破壊、事故、及び不正利用等を防ぎ、コンピュータシステムの安全を守ること
た行	地域コミュニティ	地域住民が生活している場所、または町内会・自治会等の団体
な行	ネーミングライツ	公共施設等の命名権を企業が得ることで、企業が自治体に対価を支払う制度
は行	標準財政規模	地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常的一般財源の規模を示すもの
	避難所運営委員会	災害に備えるため、地域住民や施設管理者及び避難所担当職員により構成された組織
	ふるさと納税寄付	応援したい自治体へ寄付ができ、寄付金が所得税・住民税の控除の対象となる制度
その他	A I	機械に知能を持たせたソフトウェアで、学習によってより効率的にデータを処理することが可能となる
	S N S	インターネット上で社会的な繋がりを作り出せるサービス
	R P A	ロボットにより業務効率化できるソフトウェアで、指示されたルールに基づき、大量のデータを処理できる

2 八千代市行財政改革推進ビジョン第1期アクションプラン（令和4年度版）

(1) 取組項目数の状況

《年度別内訳》

		合 計	3 年 度	4 年 度	5 年 度	6 年 度
取組項目数		4 9	4 8	4 9	4 9	4 7
内 訳	単年度	0	0	0	0	0
	継 続	4 9	4 8	4 9	4 9	4 7

《方策別内訳》

		合 計	効果的な施策の推進	効率的で質の高い執行体制の確立	健全な財政運営の推進
取組項目数		4 9	2 3	6	2 0
年 度 別 内 訳	3 年 度	4 8	2 2	6	2 0
	4 年 度	4 9	2 3	6	2 0
	5 年 度	4 9	2 3	6	2 0
	6 年 度	4 7	2 1	6	2 0

(2) 財政効果の状況

(単位：万円)

整理 番号	取組項目名	項目 数	3年度		4年度	5年度	6年度	第1期アクションプラン 計	
			見込額	実績額	見込額	見込額	見込額	見込額	実績額
第1章	効果的な施策の推進	計 8	7,812	15,799	11,412	11,462	11,512	42,198	15,799
第1節	効果的事業展開	計 6	2,800	8,745	5,900	5,900	5,900	20,500	8,745
	1. 事務事業等の見直し	計 4	2,800	8,745	2,800	2,800	2,800	11,200	8,745
111-1	★業務プロセス改革の推進（重点事業）		—	—	—	—	—	—	—
111-2	行政評価システムの活用		—	—	—	—	—	—	—
111-4	★押印の見直し（重点事業）		—	—	—	—	—	—	—
111-5	働き方改革の推進		2,800	8,745	2,800	2,800	2,800	11,200	8,745
	2. 市民サービスの向上	計 1	—	—	—	—	—	—	—
112-9	官民一体の待機児童対策		—	—	—	—	—	—	—
	3. 公共施設	計 1	—	—	3,100	3,100	3,100	9,300	—
113-2	★学校の適正配置（重点事業）		—	—	3,100	3,100	3,100	9,300	—
第2節	地域の視点に立ったまちづくりの推進と魅力発信	計 1	5,012	7,054	5,512	5,562	5,612	21,698	7,054
	2. 魅力発信	計 1	5,012	7,054	5,512	5,562	5,612	21,698	7,054
122-1	地場産品等の活用によるふるさと納税寄附金の確保		5,012	7,054	5,512	5,562	5,612	21,698	7,054
第3節	民間活力活用の推進	計 1	—	—	—	—	—	—	—
	1. 適切な民間活力の活用	計 1	—	—	—	—	—	—	—
131-1	★定型的業務の民間委託（重点事業）		—	—	—	—	—	—	—
第2章	効率的で質の高い執行体制の確立	計 1	—	—	—	—	—	—	—
第2節	定員定数の適正管理及び給与の適正化	計 1	—	—	—	—	—	—	—
	2. 給与の適正化	計 1	—	—	—	—	—	—	—
222-1	給与の適正化		—	—	—	—	—	—	—
第3章	健全で持続可能な財政基盤の確立	計 8	15,747	64,348	2,952	4,552	6,460	22,207	64,348
第1節	持続可能な財政基盤の確立	計 6	15,747	64,348	2,952	4,552	6,460	29,711	64,348
	1. 歳入の確保	計 3	15,747	64,348	2,952	4,552	6,460	29,711	64,348
311-1	新たな収入の確保の推進		—	—	—	—	—	—	—
311-2	★普通財産の売却・有効活用（重点事業）		15,455	51,080	780	780	780	17,795	51,080
311-3	市税徴収率の向上		292	13,268	2,172	3,772	5,680	11,916	13,268
	2. 受益者負担の適正化	計 2	—	—	—	—	—	—	—
312-1	使用料・手数料の見直し		—	—	—	—	—	—	—
312-2	公園施設駐車場の有料化		—	—	—	—	—	—	—
	4. 補助金等の整理合理化	計 1	—	—	—	—	—	—	—
314-1	補助金・扶助費の見直し		—	—	—	—	—	—	—
第2節	地方公営企業の健全な経営の推進	計 2	—	—	—	—	—	—	—
	2. 効率的で質の高い執行体制の確立	計 1	—	—	—	—	—	—	—
322-2	給与の適正化		—	—	—	—	—	—	—
	3. 健全で持続可能な財政基盤の確立	計 1	—	—	—	—	—	—	—
323-1	普通財産の売却・有効活用		—	—	—	—	—	—	—
	財政効果見込額（重点事業のみ）	計 5	15,455	51,080	3,880	3,880	3,880	27,095	51,080
	財政効果見込額	計 17	23,559	80,147	14,364	16,014	17,972	71,909	80,147

八千代市行財政改革推進ビジョン第1期アクションプラン
令和4年度取組状況

発行日／令和4(2022)年8月
発行／八千代市
編集／企画部 企画経営課 行財政改革推進班
住所／〒276-8501
八千代市大和田新田312-5
TEL 047-483-1151 (代表)
FAX 047-484-8824
E-mail gyoukaku@city.yachiyo.chiba.jp

